

令和6年

第1回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

令和6年第1回仙北市議会臨時会 市政報告

令和6年第1回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主要事項についてご報告します。

はじめに、能登半島地震等についてです。

1月1日、石川県能登地方を震源とする震度7の能登半島地震が発生しました。建物倒壊等による犠牲者、行方不明者は日を追うごとに増え、甚大な被害となっています。1月7日、秋田県からの要請に基づき、角館総合病院の DMAT(災害派遣医療チーム)を石川県七尾市ななおしの能登総合病院へ派遣しています。

また、1月2日には羽田空港で航空機が衝突する痛ましい事故が発生しました。

犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げるとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の早期復旧、日常生活への回復を心から祈念いたします。

次に、仙北市の人口動態について報告します。

12月末日現在の人口は2万3,441人で前年同月比657人減、世帯数は1万326世帯で前年同月比84世帯減となっております。今年度12月までの出生数は59人となっております。前年同時期の出生数は54人で、5人増という状況です。引き続き子育て支援や若者関連施策の取組等について、積極的な情報提供等に努めます。

次に、一般会計補正予算(第14号)についてです。

補正額は、5億7,212万9千円の追加で、補正後の額は237億1,047万1千円です。補正事業は、ふるさと納税ふるさと便事業費、ふるさと仙北応援基金積立金、物価高騰対応重点支援給付金支給事業費、仙北市子育て世帯応援給付金支給事業費です。ふるさと納税ふるさと便事業、国の予備費使用決定に伴う低所得世帯、子育て

世帯への現金給付に係る事業で、早急に実施する必要があるため臨時会での議決をお願いするものです。

それでは、各部局等の主要事項及び諸般の状況を報告します。

【総務部】

◇建物火災について

12月29日、梅沢字大石野^{おおいしの}地内で大根をいぶす作業をしていた小屋が全焼しました。また、1月11日、雲然^{あらかしき}荒屋敷地内で住宅が全焼しました。いずれも出火原因は調査中で、火災でのけが人はありませんでした。

【企画部】

◇ふるさと納税について

令和5年のふるさと納税寄附額が、昨年を5億円上回る23億円を超えとなりました。また、年度内の寄附総額も25億円程度となる見込みです。これに伴い、関係予算を本臨時会に提案しています。よろしくご審議をお願いいたします。

また、新たな取組として、具体的なプロジェクトに対し共感した方から寄附を募るガバメントクラウドファンディングを実施しました。

無痛MRI乳がん検診を希望する方への助成費等を目的で行ったプロジェクトでは目標額の225.9%にあたる858万円が、和賀岳^{わがだけ}登山道の整備を目的としたプロジェクトは目標額の106%にあたる106万円の寄附があり、いずれも目標額を達成いたしました。いただいた寄附については当該予算への充当を予定しており、女性に優しいまちづくりや登山道整備を推進します。

◇企業版ふるさと納税について

アステリア株式会社より、企業版ふるさと納税として100万円の寄附を賜りました。同社とは、平成28年4月に、「サクラの保全活動に

関する協定」を締結しており、以降毎年 100 万円のご寄附をいただいています。今回の寄附金は、文化財に指定されていない桜の保全活動を実施する桜まちづくり事業に充当されます。

また、新たな取組として同社から講師を招き、職員向けに生成 AI の活用法や注意点に関するセミナーを実施予定です。この機会を通じて、限られた人員でも質の高い行政サービスを提供することを目指していきます。

◇あきたふるさと手作り CM 大賞について

地元の魅力を県内外へ発信することを目的とした秋田朝日放送主催のあきたふるさと手作りCM大賞において、仙北市の作品が大賞に次ぐ秋田銀行賞を受賞しました。

この作品は、生保内在住の^{おおさわのりひと}大沢紀仁さんに制作を依頼したもので、副賞として今後100本の CM が放送され、仙北市の魅力発信へおおいに寄与いただけるものとなりました。

【観光文化スポーツ部】

◇伝統的建造物群基盤整備事業・文化財修理事業について

令和5年度文化庁補助事業として、鈴木保正家の^{すずきやすまさ}門新築修景ほか2件の板塀及び柴垣の修景事業、また旧青柳家^{いどごや}井戸小屋と鈴木保正家^{おもや}家主屋新築修景の事業補助など、すべての事業を完了しました。

また、懸案となっていた旧松本家住宅の^{かやぶきやね}茅葺屋根修理事業も完了し、次年度以降も文化庁や県のご助力をいただきながら、計画的に修理・修景事業を行い、町並み保存に努めてまいります。

【農林商工部】

◇「山の楽市」開催について

12月15日から17日までの3日間、東京都町田市^{まちだし}の商業施設ぽっぽ町田を会場に、今年度2回目となる地域の魅力ある商品を紹介する観光と物産展「山の楽市」が開催されました。

「山の楽市」には市内8事業者が出店し、直送した仙北市の味覚の数々を販売しました。売上額は、3日間合計で356万円であり、仙北市の物産の情報発信につながりました。

【会計管理者】

◇基金の資金運用について

仙北市として初めてふるさと振興基金の一部の1億円を活用した、県が発行する秋田県グリーンボンドの運用を始めました。

秋田県グリーンボンドは、県が自然環境課題の解決の事業に要する資金を調達するための債券で、二酸化炭素を吸収する森林資源利用に向けた林道整備、自然災害の影響を軽減するための河川改修、地すべり対策、砂防事業等に充当されるものです。債券の利率は0.344パーセント、期間は令和5年12月6日からの5年、令和10年には元金が一括償還され、その間、毎年34万4千円の利息収入が見込まれます。

自然豊かな仙北市がグリーンボンドへ参加することで、環境対策事業へ協力することになり、その資金が本市に還元される可能性があることから、投資を表明しました。今後も基金等の財産については、確実な運用を心がけ、適正に管理してまいります。

以上、主要事項及び諸般の報告を申し上げます。本臨時会に提案している案件は、予算関係1件です。

慎重審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げます、市政報告とします。